

堀 浩哉

- 1947 富山県高岡市生まれ、東京在住
- 1967 多摩美術大学入学
- 1969 「美共闘」(美術家共闘会議)を結成し、議長を務める
- 2002- 多摩美術大学美術学部絵画学科教授就任
- 2010 東京・秋葉原に多摩美術大学運営のオルタナティブ・スペース「アキバタマビ 21」を開設し、プロデューサーを務める (2012 年まで)
- 2014- 多摩美術大学名誉教授

個展、2 人展

- 2025 「堀浩哉展 (仮)」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2021 「触れながら開いて」ミヅマアートギャラリー、東京
「堀浩哉+堀えりぜ：記憶するために一わたしはだれ？」Space√K (√K Contemporary B1F)、東京
「回顧展」@√K Contemporary、東京
- 2019 「記憶するために一わたしはだれ？ 堀浩哉+堀えりぜ」原爆の図丸木美術館、埼玉
「ドローイング展」花あさぎ、東京
- 2016 「HORI Kosai」Gallery604、釜山、韓国
- 2015 「滅びと再生の庭」ミヅマアートギャラリー、東京
「滅びと再生の庭」3331 アーツ千代田、東京
- 2014 「起源 - 堀浩哉」多摩美術大学美術館、東京
- 2011 「起源-Naked Place」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2010 SPACE HONGJJE、ソウル、韓国
GALLERY604、釜山、韓国
- 2008 GALLERY A story、ソウル / 釜山、韓国
- 2007 ギャラリー山口、東京
- 2006 岡部版画出版ショールーム Korino、東京
- 2005 アトリエ倫加、高知
ギャラリー山口、東京
- 2004 高岡市美術館、富山
ギャラリー池田美術、東京
- 2003 ギャラリー山口、東京
- 2001 ギャラリー山口、東京
- 2000 「風・空気・記憶」町立久万美術館、愛媛
アトリエ倫加、高知

- ギャラリー山口、東京
- 1999 ギャラリー手、東京
- 1998 阿久津画廊、群馬
- 1996 「風の眼」、高岡市美術館、富山
村松画廊、東京
- 1995 ギャラリーNOW, 富山
アトリエ倫加, 高知
ギャラリー上田, 東京
- 1994 ギャラリー絵門、愛知
ギャラリー山口、東京
- 1993 ギャラリー上田, 東京
村松画廊、東京
- 1992 ギャラリー森、愛媛
ギャラリーNOW, 富山
ギャラリー山口、東京
ギャラリー上田, 東京
アートスペース・モーブ、兵庫
- 1991 「近作展」国立国際美術館、大阪
目黒区美術館、東京
やの美術ギャラリー、鳥取
フォーラム遊、長野
村松画廊、東京
ギャラリー上田, 東京
ギャラリーナンヌ・シュテルン、パリ、フランス
- 1990 「李康昭・堀浩哉二人展」サム・アート・ギャラリー、ソウル、韓国
村松画廊、東京
ギャラリー上田, 東京
- 1988 ギャラリー山口、東京
- 1987 村松画廊、東京
フォーラム遊、長野
- 1985 ギャラリー山口、東京
- 1984 村松画廊、東京
ギャラリーナンヌ・シュテルン、パリ、フランス
- 1983 村松画廊、東京
- 1982 ギャラリー山口、東京

- 村松画廊、東京
- 1981 ギャラリー山口、東京
- 1980 駒井画廊、東京
ギャラリー山口、東京
- 1978 真木画廊、東京
- 1977 ギャラリーU、愛知
- 1976 白樺画廊、東京
- 1975 真木画廊、東京
- 1973 田村画廊、東京
ときわ画廊、東京
- 1972 楡の木画廊、東京
アトリエ・シノン、東京
- 1971 スペース・ラブ・ヘアー、東京

グループ展

- 2025 「〈うつること〉と〈見えること〉-映像表現をさぐる：60年代から現在へ（アート大阪）
大阪市中央公会堂
- 2024 『こころのインフラ』展 「地域のコレクションから」 高岡市美術館、富山
- 2023 「AWT Focus 平衡世界 日本のアート、戦後から今日まで」 大倉集古館、東京
- 2022 「雲をつかむ：原美術館／原六郎コレクション」 原美術館 ARC, 群馬
「MOMAS コレクション」 埼玉県立近代美術館
「さまざまな人生ー 生と死、よろこびと悲しみ」 軽井沢ニューアートミュージアム、長野
「コレクション展」 目黒区美術館、東京
- 2021 「多摩美の版画、50年」 多摩美術大学美術館、東京
- 2020 「メイド・イン・フチュウ 公開制作の20年」 府中市美術館、東京（パネル展示）
- 2019 「遊殺・以後 | 高山登×椿昇×日比野克彦×藤浩志×堀浩哉」 3331 Art Fair 2019、3331 アーツ
千代田、東京
- 2018 「1968年 激動の時代の芸術」 千葉市美術館、北九州市立美術館、福岡、静岡県立美術館(-2019)
「ニュー・ウェイブ 現代美術の80年代」 国立国際美術館、大阪
「版画の景色 現代版画センターの奇跡」 埼玉県立美術館
- 2017 「コレクションのドア、ひらきます」 東京ステーションギャラリー
「コレクション展 風景をとらえる方法」 黒部市美術館、富山
- 2016 「釜山ビエンナーレ」 釜山美術館、韓国
「Water ~きらめく世界~」 鞍ヶ池アートサロン、愛知
- 2013 「ミニマル | ポストミニマル - 1970年代以降の絵画と彫刻」 宇都宮美術館、栃木

- 2012 「会津・漆の芸術祭-地の記憶 未来へ」 福島
- 2011 「エルピスの空」 TOKYO DESIGNRS WEEK2011, 東京
- 2010 「中日現代美術展」 釜山市立美術館、釜山、韓国
- 2009 「オブジェの方へー変貌する本の世界」 うらわ美術館、埼玉
- 2007 「Attitude 2007」 熊本市現代美術館、熊本
「現代海外の展望」 東京ステーションギャラリー、東京
- 2006 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2006」、新潟
- 2005 「ヒミング 2005」 富山
- 2004 「イメージの水位」 豊田市美術館、愛知
「四批評の交差」 多摩美術大学美術館、東京
- 2003 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2003」 新潟
- 2002 「開館記念・熊本国際美術展 ATTITUDE」 熊本市現代美術館、熊本
- 2001 「センチュリー・シティー」 Tate modern、ロンドン、U.K.
- 1999 「グローバル・コンセプチャリズム」 クイーンズ美術館、ニューヨーク、U.S.A.
- 1998 「釜山国際現代美術フェスティバル」 釜山市立美術館、釜山、韓国
「線の表情」 国立国際美術館、大阪
- 1997 「接点 韓・中・日現代美術展」 テグ文化センター、韓国
- 1996 「21世紀への予感！日本現代美術 50人展」 ナビオ美術館、大阪
- 1995 「抽象美術へのいざない」 国立国際美術館、大阪
「還流-日韓現代美術展」 愛知県美術館、名古屋市美術館、愛知
「今日の日本」 ルイジアナ近代美術館、U.S.A.、デンマーク、ノルウェー、フィンランド、スウェーデンを巡回
「線について -不在のモダニズム・不可視のリアリズム-」 板橋区立美術館、東京
「椿会 1995」 資生堂ギャラリー、東京
「戦後文化の軌跡 1945-1995」 目黒区美術館、東京、広島市現代美術館、兵庫県立近代美術館、福岡県立美術館
「記憶への視線」 ハラミュージアム アーク、群馬
- 1994 「境界の風景」 リアス・アーク美術館、宮城
「アジアの創造力」 広島市現代美術館
- 1993 「椿会 1993」 資生堂ギャラリー、東京
「高知県立美術館開館記念展-美術の方舟」 高知県立美術館
- 1992 「70年代日本の前衛」 ポローニャ私立近代美術館、ポローニャ、イタリア
「NICAF 第1回国際コンテンポラリー・アートフェア」 パシフィコ横浜、神奈川
- 1991 「昭和の絵画」 宮城県美術館
「今日の造形7 現代美術〈日本の心〉展」 岐阜県美術館

- 1989 「ユーロパリア・ジャパン 89」 ゲント現代美術館、ベルギー
「第 19 回現代日本美術展・企画部門『現代絵画の展望-祝福された絵画』」 東京都美術館
(京都市美術館に巡回)
- 1987 「絵画 1977-1987 開館 10 周年記念」 国立国際美術館、大阪
「第 3 回富山国際現代美術展」 富山県立美術館
- 1986 「現代日本美術展」 台北市立美術館、台湾
- 1985 「『パリ-東京』現代美術交流展」 有楽町朝日ギャラリー、東京
- 1984 「第 41 回ヴェネツィア・ビエンナーレ」 ジャルディーニ公園日本館、ベニス、イタリア
- 1983 「第 6 回バルパライソ・ビエンナーレ」 チリ
- 1982 「第 2 回国際青年ドローイング・トリエンナーレ」 ニュルンベルグ、西ドイツ
「ARTEDER 国際グラフィックアート展」 ビルバオ、スペイン
- 1980 「第 1 回ハラ・アニュアル」 原美術館、東京
- 1978 「今日の作家'78 表現を仕組む」 横浜市民ギャラリー、神奈川
「Tokyo Geijutsu-4 展」 田村画廊、東京
- 1977 「日米現代美術交換展」 80 ラングトン・ストリートギャラリー、サンフランシスコ、U.S.A.
「第 10 回パリ・ビエンナーレ」 パリ市立近代美術館、フランス
- 1976 「第 10 回東京国際版画ビエンナーレ」 東京国立近代美術館、京都国立近代美術館
- 1975 「Affair & Practice-Why it-」 現代文化センター、東京
「第 10 回ジャパン・アート・フェスティバル」 上野の森美術館、東京、オーストラリア、
ニュージーランド巡回)
- 1973 「今日の作家 73 展」 横浜市民ギャラリー、神奈川
「京都ビエンナーレ」 京都市美術館
「『実務』と『実施』12 人展」 ピナール画廊、東京
- 1969 「第 9 回現代日本美術展」 東京都美術館、京都市美術館
- 1967 「自己埋葬儀式」 銀座路上、東京

パブリックコレクション

東京都現代美術館/大原美術館、岡山/富山県立近代美術館/栃木県立美術館/兵庫県立美術館
高松市美術館、香川/国際交流基金/国立国際美術館、大阪/目黒区美術館、東京/斎藤記念川口記念美術
館、埼玉/和歌山県立近代美術館/高知県立美術館/うらわ美術館、埼玉/青梅市美術館、東京/原美術館、
東京/高岡市美術館、富山/いわき市立美術館、栃木/千葉市美術館/宇都宮美術館、栃木/愛知県立美術館
/黒部市美術館、富山/新潟市美術館/資生堂アートハウス、静岡/広島市現代美術館/熊本市現代美術館/豊
田市美術館、愛知/横須賀美術館、神奈川/東京ステーションギャラリー/伊勢現代美術館、三重